
僕の...

はなぞのみおん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕の…

【Nコード】

N0742E

【作者名】

はなぞのみおん

【あらすじ】

僕は彌麗が好きで、彌麗も僕が好きだった。みれいはぼくのすべてだったんだ。それなのに彌麗は。

大好きな彌麗みれいがいなくなつた
彌麗と僕は兄妹ぎりのきょうだいでもあり、恋人でもあつた
不思議なことに彌麗がいなくなつたことに誰も気づいてないんだ
父さんも母さんも皆知らない
毎日一緒に僕といたのに……

2005年8月18日

この日、僕はいつもより早く目が覚めた。
特別早く寝たわけじゃないし、僕は目覚めが悪い方だ
まあそういう時もあるだろうと勝手に納得し体を起こした。つもり
だったのに起き上がれない
見ると知らない女の子が僕の上に乗っている
「目え覚めた？」と、その子が言った
なんだ、彌麗じゃないか、何で忘れてたんだろ。僕の義理の兄妹
の彌麗だ
おどかすなよ、と彌麗を軽くこづき、僕たちは笑いあふ。そんな僕
たちの毎日
幸せだったんだ、そんな当たり前の日常が。

2005年8月31日

この日もぼくは早く起きた。横を見るといつもいたずらに来るはずの彌麗がいない

つかれてねてるのかなあ？って思ってたけどその日から彌麗はいなくなってしまったんだ。

父さんや母さんも悲しそうな顔をしている…のだろうか？

泣きそうな顔にも見えるし、今にも笑い出しそうな顔にも見える。皆一体どうしたんだ！？

2006年8月31日

あの日から一年がたった。

僕は最近彌麗なんか初めからいなかったんじゃないかって…時々思う。

母さんと父さんは何もしゃべらない。

寂しくて、寂しくて

「死にそうだよ……！！！！！！！！」

2006年9月1日

僕は救われたのだ。

誰からの手も借りずに。

僕が今いるのは僕にとつての楽園。

母さんがいて、父さんがいて、そして

皆で笑ってふざけあつた。

彌麗がいて！

ああ懐かしいなあ、昔はよくこんなことをして遊んだっけ？

でもねまったく知らない人もいる。

困った顔でこつちをみるんだ。

僕たちの幸せな気分が壊れてしまう

そういう気持ちになり、怒鳴ろうとしたとき、異臭が漂ってきた。

うつ！？

鼻が詰まりそうな…臭いにおいだ。

後ろを見ると、

美しい彌麗の顔が、

母さんの顔が、

父さんの顔が崩れていくのが分かった。

うわああああ！

叫び声をあげて逃げたけど全然意味がなかった。

ミレ…イ ア・イ・シ・テ・ル

これが少年の最後の言葉だった。
ある精神病院のドクターがいった。

「この少年…いえ、青年はもう治る診込みが」
「先生」

看護婦はそういつて言葉をきった。ドクターの言うとおりだった。
この少年はゲームの世界に取り込まれ、あるゲームキャラに恋をした。
少年はそのゲームのとおり的事を現実だと思った。兄妹だと。
母、父が必死に辞めさせたところ、少年はキャラとの恋路を邪魔されたと思い殺害。

そのキャラの名は、彌麗。

「もうゲームと現実との区別がつかないくらい狂っちゃったんですね。」

看護婦は哀れそうに青年の・・・いや15年前の少年の方を見ながら言った。

「み・・・れ・・・い。うああああ」

かつての少年は泣き叫びながら彌麗の名を・・・繰り返していた

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0742e/>

僕の...

2011年1月25日07時42分発行